



小中学生のテニス指導をする石元光典さん。卒業生は各高校の中心選手として活躍。自身もテニス選手として活躍。第2テニスコートもでき、ますますの活躍が期待されている。

PICK UP CONTENTS

- P3 [特集] 牧野富太郎博士 ~生誕の地で広がる活動~
- P10 子育て・健康応援ページ ^{NEW}
- P12 高北病院 教えてDr.!!
- P13 お知らせ
- P19 さかわ発明ラボNEWS
- P20 さかわ観光協会
- P24 ボタニカルニュース
- P25 青山文庫だより&文芸
- P27 学校だより 佐川町立佐川小学校
- P28 スポーツ&文化

特集

牧野富太郎博士 生誕の地で広がる活動

「植物のまち」として様々な活動が広がりにつつある佐川町。その第一人者と言えば「牧野富太郎博士」である。今回は、牧野博士にちなんで展開される活動に注目してみた。

牧野富太郎博士とは

後に、「日本植物学の父」と称された植物学者・牧野富太郎博士が産声をあげたのは、1862年4月24日、かの坂本龍馬が土佐を脱藩して一ヶ月後のことでした。

土佐国高岡郡佐川村（現在の佐川町）に、父・佐平、母・久寿のもと誕生。生家は酒造業と雑貨商を営む裕福な商家でしたが、幼くして両親を亡くし、祖母の手で育てられました。

豊かな自然環境の中で育った富太郎少年は、幼い頃から植物に興味を持ち、小学校を2年で退学するも、植物採集をしたり、書物で植物の名前を覚えたりと、独学で植物学の研究を続けました。

23歳で上京。東京大学理学部植物学教室への出入りを特別に許され、以後、東京と高知をたびたび行き来しながら植物分類学

の研究に打ち込みます。

26歳のとき、友人と『植物学雑誌』を創刊。その2年後、同誌上に共著で記載したヤマトグサは日本国内での最初の新種発表でした。

96年の生涯において収集した標本は約40万枚。新種や新品種など約1500種類以上の植物を命名し、日本植物分類学の基礎を築いた一人として知られています。

成功を収めてからも、牧野博士はたびたび帰郷し、故郷への思いを生涯持ち続けました。あまり知られてはいませんが、故郷への功績として1888年には、郷里の子どもたちの文化向上や科学教育の普及をはかるため、「佐川理学会」を創設。自らも指導にあたるほど、熱心に取り組みしました。

佐川小学校に建つ「牧野富太郎先生像」

牧野富太郎の聖地を歩く

2/10

「牧野富太郎の聖地を歩く」のルートの一つ、岡崎越えルートの整備が行われた。



ドクターマキノがやってくる 絵本「雑草のサバイバル大作戦」原画展



3/19 - 5/6

牧野富太郎ふるさと館で催された展示会。期間中には、「植物画教室」や「道草たんけん」、「ギャラリートーク」などの特別企画も実施された。

株式会社フタガミ・佐川町 牧野博士がとりもつ協働記念式典



3/29

「株式会社フタガミ・佐川町 牧野博士がとりもつ協働記念式典」が開催された。株式会社フタガミさんから10万円のご寄付をいただくと同時に、春限定で販売されている『牧野さんのさくらさくアイス』の売り上げ金20%を牧野公園整備費にご寄付いただけることが発表された。

POINT



「植物のまち」として、多様な活動が住民主体で展開されている佐川町。その根幹に牧野富太郎博士がいることは間違いない。「植物」や「牧野博士」をテーマとした地域づくりから目が離せない。

『「朝ドラに牧野富太郎を」の会』

生誕160周年を迎える2022年に、NHKの連続テレビ小説でドラマ化してもらおうと、昨年7月に組織が発足し、署名活動が続けられている。今年2月の段階で、1万5千人を超える署名が集まり、NHK高知放送局の北沢局長に提出された。今後のさらなる牧野富太郎ファン拡大と、その活動展開が期待される。



牧野富太郎博士 生誕の地で広がる活動

町内で広がっている牧野富太郎博士に関連した最近の活動を紹介します。牧野富太郎博士のお誕生日である4月24日の週には、「牧野富太郎生誕祭」として牧野公園のガイドや様々なイベント等が催された。

牧野公園おもてなし



お餅つきも
開催



4/21

牧野公園を訪れる方々をお茶とお菓子でおもてなし。

牧野富太郎ふるさと館



4/20 ~

バイカオウレンの種プレゼント

青山文庫



4/24

無料開放 & 牧野博士展示ガイドを開催

お墓参り



4/24

お墓掃除と記念植栽、牧野公園散策が予定されていたが、雨天のためお墓参りのみが有志によって行われた。

牧野公園写真展



4/20 - 5/7

合計107点の応募があった「第1回牧野公園写真コンテスト」の写真を展示。

ハーブコンテナ教室



4/21

牧野公園にて、ハーブコンテナガーデンを作成。